

公募審査(採択)結果の公表

令和7年3月5日
経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名:令和7年度「省エネルギー設備投資利子補給金助成事業費」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人環境共創イニシアチブ	1010005016502	1,310,000,000

(提案事業者名)

①一般社団法人環境共創イニシアチブ

(審査委員属性)

コンサルタント

研究機関職員A

研究機関職員B

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	68	54	50	172

提案事業者名	応募資格	提案内容が交付の対象となりうるか。	提案内容が本事業の目的に合致しているか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を遂行するための資力、資金調達能力を有しているか。	事業の実施方法等について、本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	本事業の関連分野に関する知見を有しているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	コストパフォーマンスが優れているか、適正な積算が行われているか。	事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理部分について、委託・外注を行っていないか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。	賃上げの取組をしているか。	ワーク・ライフ・バランスの取組をしているか。	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	適	14	14	13	12	20	28	24	12	24	11	0	0	172

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
一般社団法人環境共創イニシアチブ	<p>・支店等における新規融資に前向きな行員を発掘することが困難との事情から、積極的な金融機関や行員に重点的に活用してもらう施策を期待したい。積極的かつ上手に本事業を活用している金融機関を手本にしてもらうような情報発信や勉強会等を行うことで事業の普及促進と新規融資案件の増加に近づく可能性がある。</p> <p>・継続融資案件については、手続きの簡素化・標準化・システム化を進めつつ、効果的な情報発信や行員教育に向けた外部リソースの活用により質と量の両面で活動をより良くするとともに職場の負荷低減に努めていただきたい。</p> <p>・本事業の金融機関への周知および金融機関の省エネに関する人材確保・知識の向上が大切であり、積極的な働きかけの実施を期待する。また、不採択案件の採択案件化に向けた支援をきめ細かに行うことで、事業遂行のノウハウの蓄積となるため、取り組みを期待する。</p> <p>・補助金活用普及に向けた活動として中小企業向けの施策を強化する点は評価できるが、人的リソースの乏しい企業や投資余力が脆弱な企業も多く見込まれるため効果的かつ効率的な進め方が必要と考える。例えば、やむくもに架電をするのではなく、地域密着の金融機関と連携し、設備投資タイミングの近い企本事業を適切に推進する体制、能力を有する。本事業を遂行してほしい。本事業をさらに利用が拡大する工夫を加えてほしい。</p>